

営業地区内お取引先企業の

景気動向調査レポート No.33 [2024年4～6月期]

調査要領

- 調査時期 2024年6月上旬
- 調査対象期間 2024年4月～6月期(第1四半期)実績
2024年7月～9月期(第2四半期)予想
- 調査対象先 当金庫取引先 513先
- 調査地域 (但陽信用金庫の営業店所在地)

- ①東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
- ②姫路地域 … 姫路市
- ③朝来・神崎・加西地域 … 朝来市、神河町、市川町、福崎町、加西市
- ④全営業地区 … ①、②、③の合計

■ 業種別調査集計地域

- A 東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
- B 姫路地域 … 姫路市
- C 全営業地区 … 上記④と同様の地域

※朝来・神崎・加西地域は回答事業所数が少ないため、集計全体には含めていますが、地域別の集計は行っていません。

■ 調査方法 渉外担当者による聞き取り調査

■ 分析方法 D.I. による分析

※ D.I. (Diffusion Index)とは

「良い」「増加」「上昇」「過剰」「楽」と回答した企業の割合と、「悪い」「減少」「下降」「不足」「苦しい」と回答した企業の割合との差に基づき、景気の方角を判断する指数

■ 調査依頼先および回答状況

	依頼先数	回答数	回答率
製造業	186	182	97.8%
サービス業 ※	78	77	98.7%
不動産業	30	30	100.0%
小売業	66	66	100.0%
卸売業	49	49	100.0%
建設業	104	102	98.1%
合計	513	506	98.6%

※サービス業の内訳は飲食業、生活関連サービス業、医療・福祉事業などです。また、集計上「運送業」をサービス業に含めております。

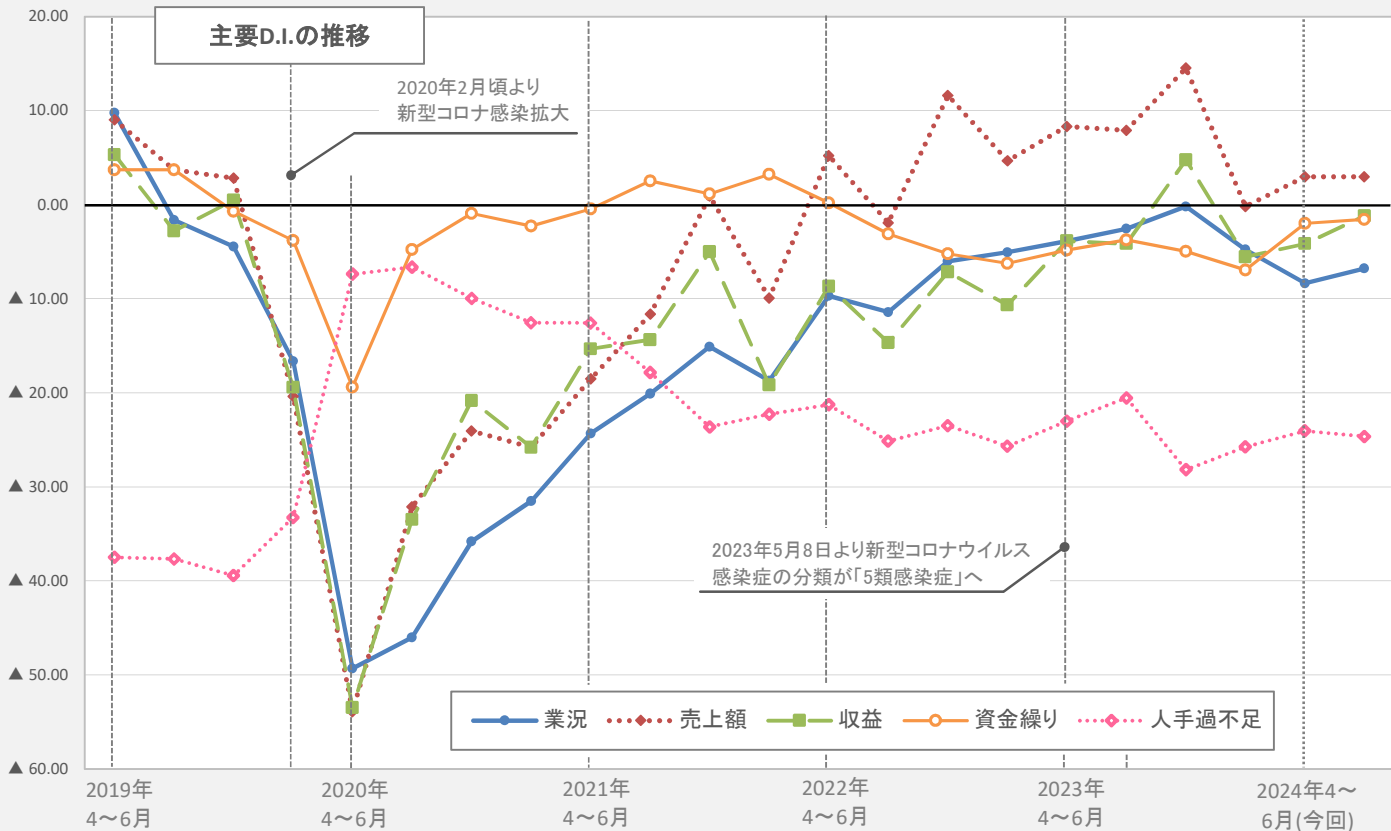
営業地区内の景気概況と主要D.I.

今期の全地域・全業種における業況D.I.は▲8.35と前期から3.58ポイント低下しています。売上額D.I.は前期より上昇し、プラス域となっています。収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.においてもマイナス域ながら若干上昇しています。来期は人手過不足D.I.が若干低下するものの、業況D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.は上昇、売上額D.I.は横ばいの予想となっています。

政府の物価高対策が2024年5月に一部が打ち切られたことによる物価高への影響や、人件費や物流コストの増加、中東情勢の悪化による原油などエネルギー価格の上昇に、自動車の追加不正問題による生産・販売停止の影響が加わるなど、景気の下振れ要因が懸念される状況です。一方で、人手不足がさらに厳しさを増す中にあっても、宿泊・飲食サービス、レジャーといった対面型サービスへの支出は一定の水準を維持しており、内需の回復に加え、インバウンド需要の増加が続いていることや、業績改善を背景とした企業の投資意欲の強さも維持されていることから、ゆるやかな景気の回復が続くと期待されます。

D.I.	2024年1～3月期	2024年4～6月期(今回)	前期比	2024年7～9月期(予想)	今期比
業況	▲4.77	▲8.35	↓	▲6.79	↑
売上額	▲0.20	2.97	↑	2.97	→
収益	▲5.54	▲4.16	↑	▲1.19	↑
資金繰り	▲6.93	▲1.98	↑	▲1.58	↑
人手過不足	▲25.74	▲24.06	↑	▲24.65	↓

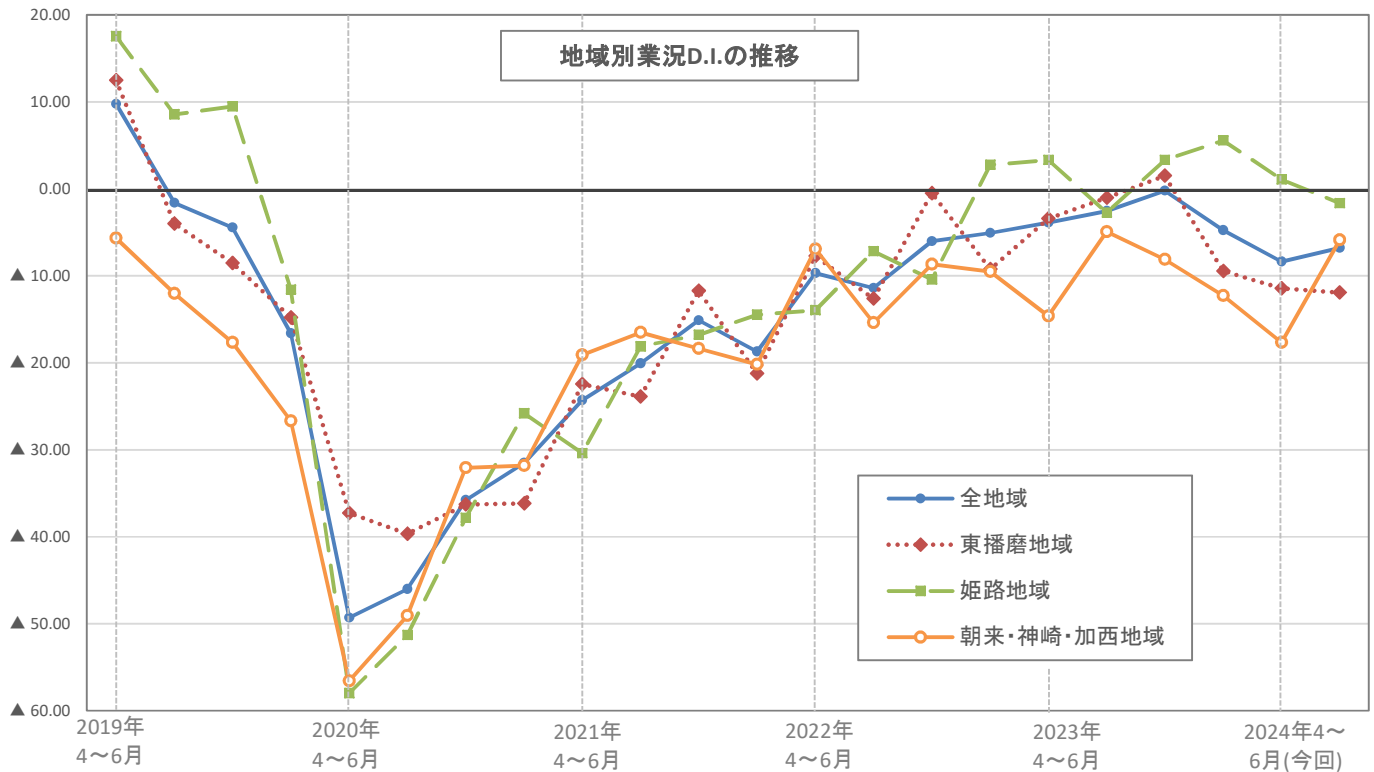
主要D.I.の推移



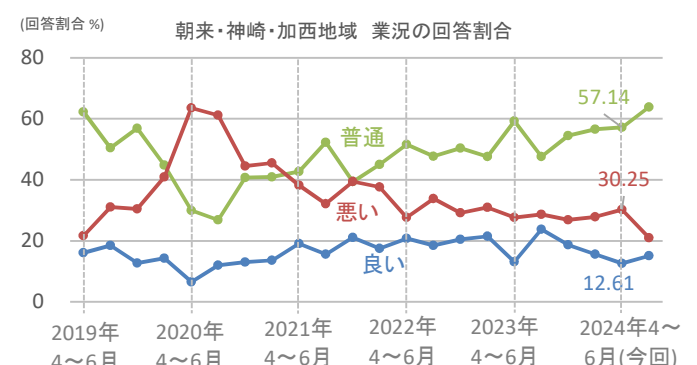
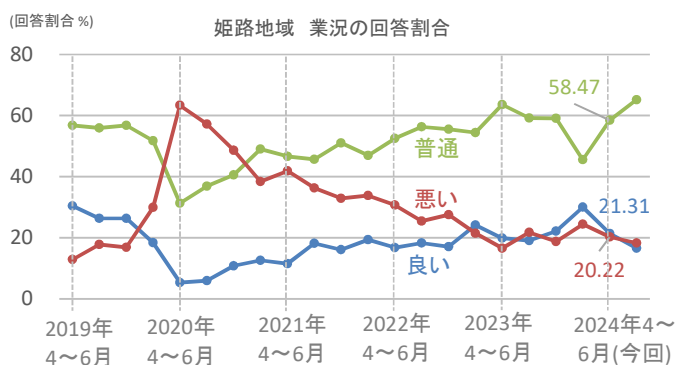
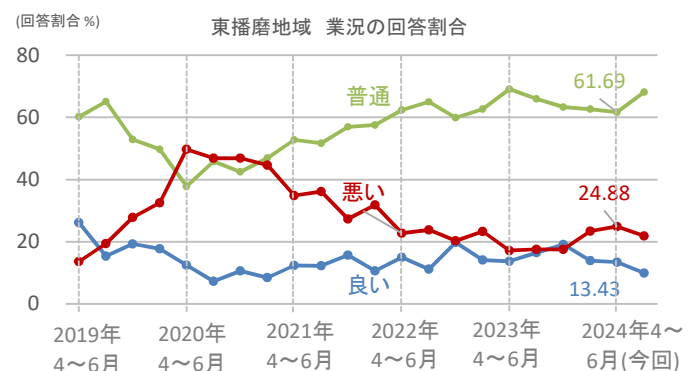
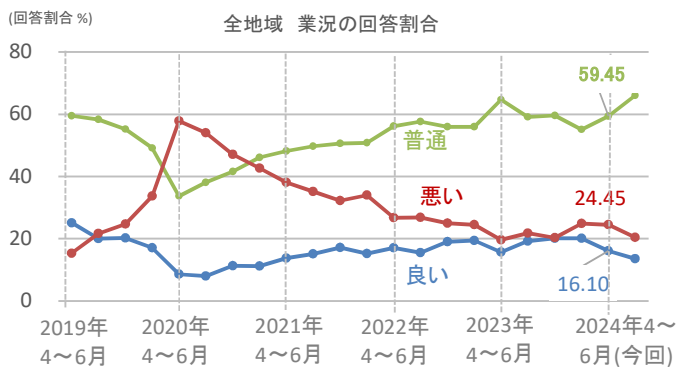
営業地区内地域別業況D.I.

今期の地域別業況は、東播磨地域が ▲11.44 と 1.99 ポイント低下、姫路地域が 1.09 と 4.47 ポイント低下、朝来・神崎・加西地域は▲17.65 と 5.35 ポイント低下となり、全地域・各地域において前期から低下しています。来期は東播磨地域と姫路地域が低下するものの、朝来・神崎・加西地域で上昇となり、全地域では業況D.I.が若干上昇する予想となっています。

地域 (回答数)	2024年1 ～3月期	2024年4～ 6月期(今回)	前期比	2024年7～ 9月期(予想)	今期比
全地域	506	▲ 4.77	▲ 8.35 ↓	▲ 6.79 ↑	
東播磨地域	201	▲ 9.45	▲ 11.44 ↓	▲ 11.94 ↓	
姫路地域	183	5.56	1.09 ↓	▲ 1.66 ↓	
朝来・神崎 加西地域	122	▲ 12.30	▲ 17.65 ↓	▲ 5.88 ↑	



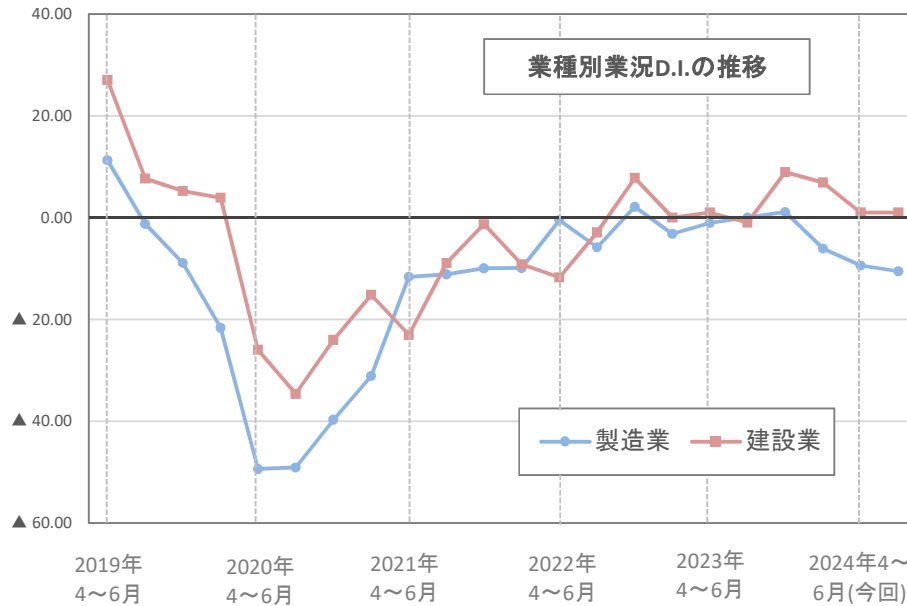
地域別業況D.I.の回答割合



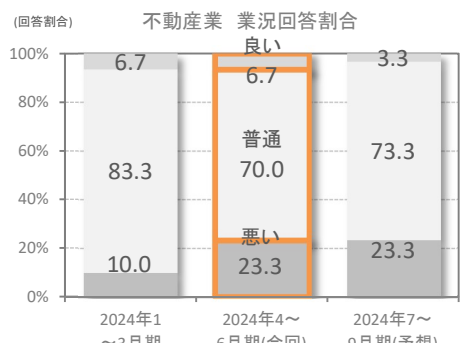
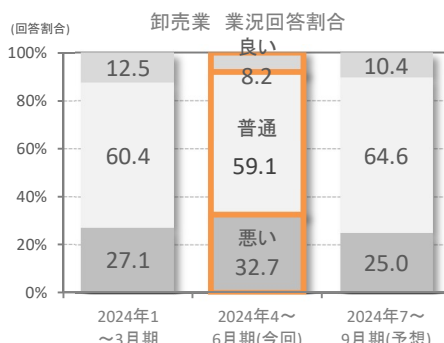
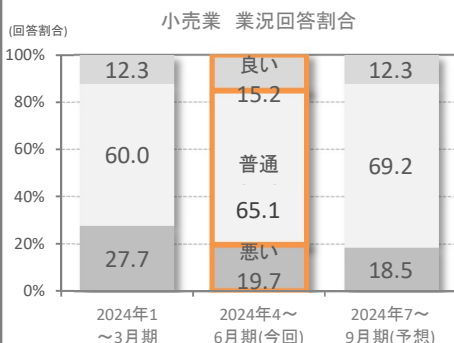
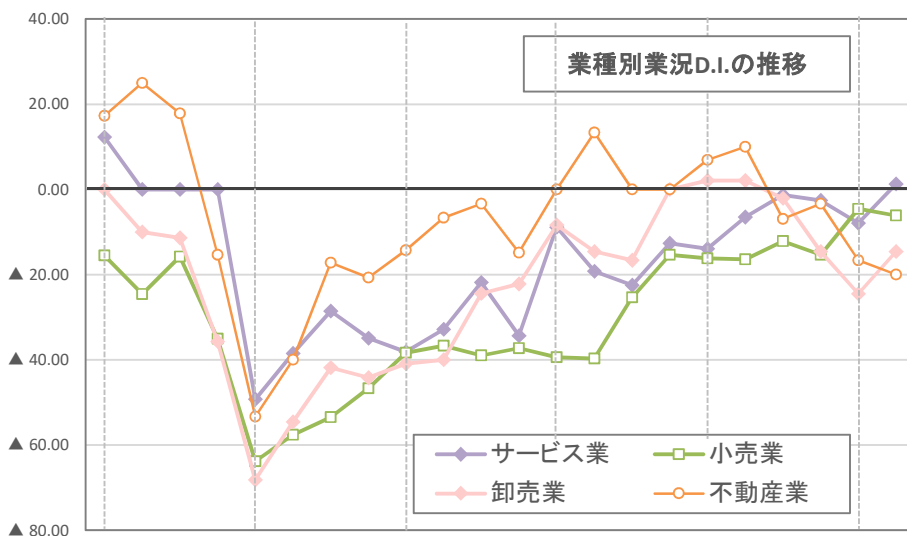
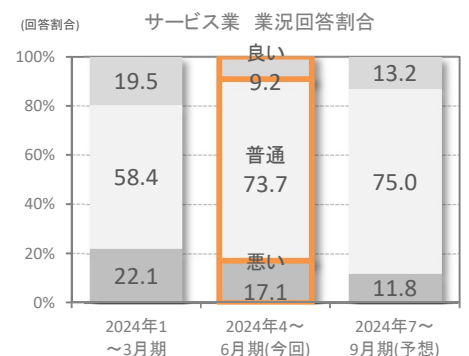
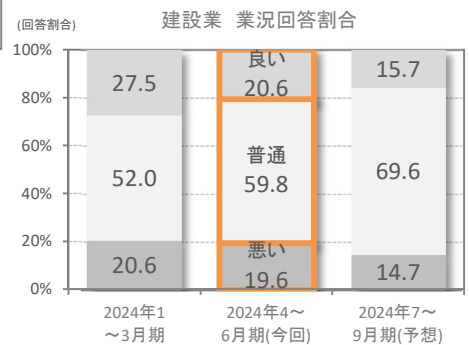
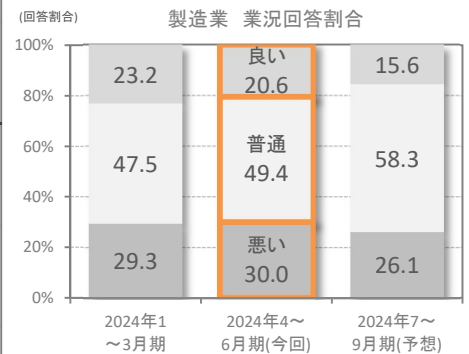
営業地区内業種別業況D.I.

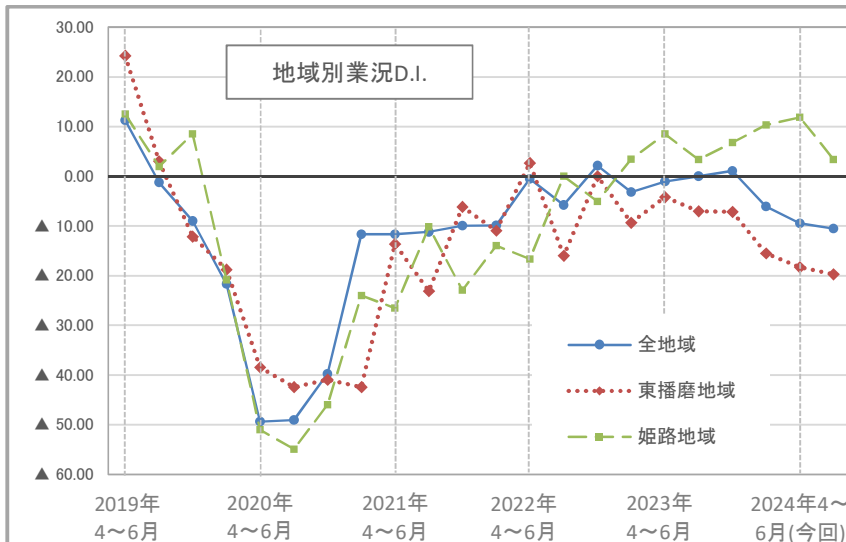
業種別では、製造業・サービス業・不動産業・卸売業・建設業が前期から低下し、小売業は上昇しています。来期は、製造業・不動産業・小売業が低下、サービス業・卸売業が上昇、建設業が横ばいの予想となっています。

業種	2024年1～3月期	2024年4～6月期(今回)	前期比	2024年7～9月期(予想)	今期比
製造業	▲ 6.08	▲ 9.44	↓	▲ 10.56	↓
サービス業	▲ 2.60	▲ 7.89	↓	1.32	↑
不動産業	▲ 3.33	▲ 16.67	↓	▲ 20.00	↓
小売業	▲ 15.38	▲ 4.55	↑	▲ 6.15	↓
卸売業	▲ 14.58	▲ 24.49	↓	▲ 14.58	↑
建設業	6.86	0.98	↓	0.98	→



業種別業況D.I.の回答割合

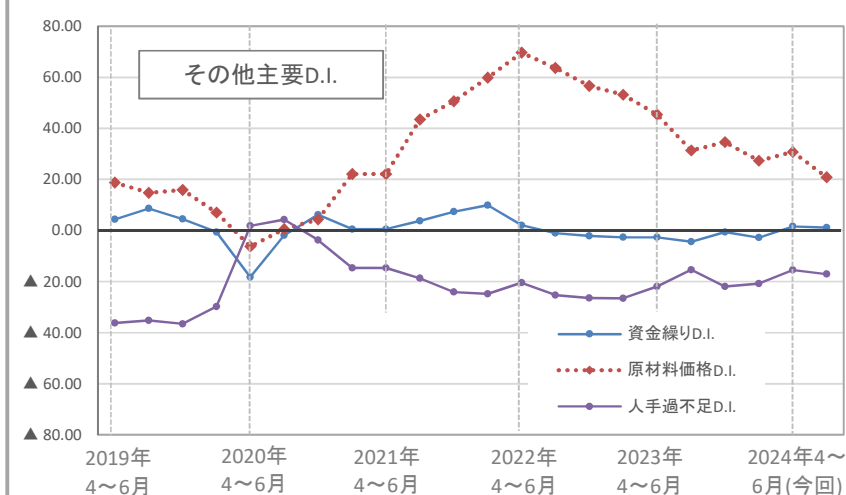




地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲9.44と前期から3.36ポイント低下、東播磨地域は▲18.31と2.82ポイント低下、姫路地域は11.86と1.52ポイント上昇しています。来期は全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてが低下する予想となっています。

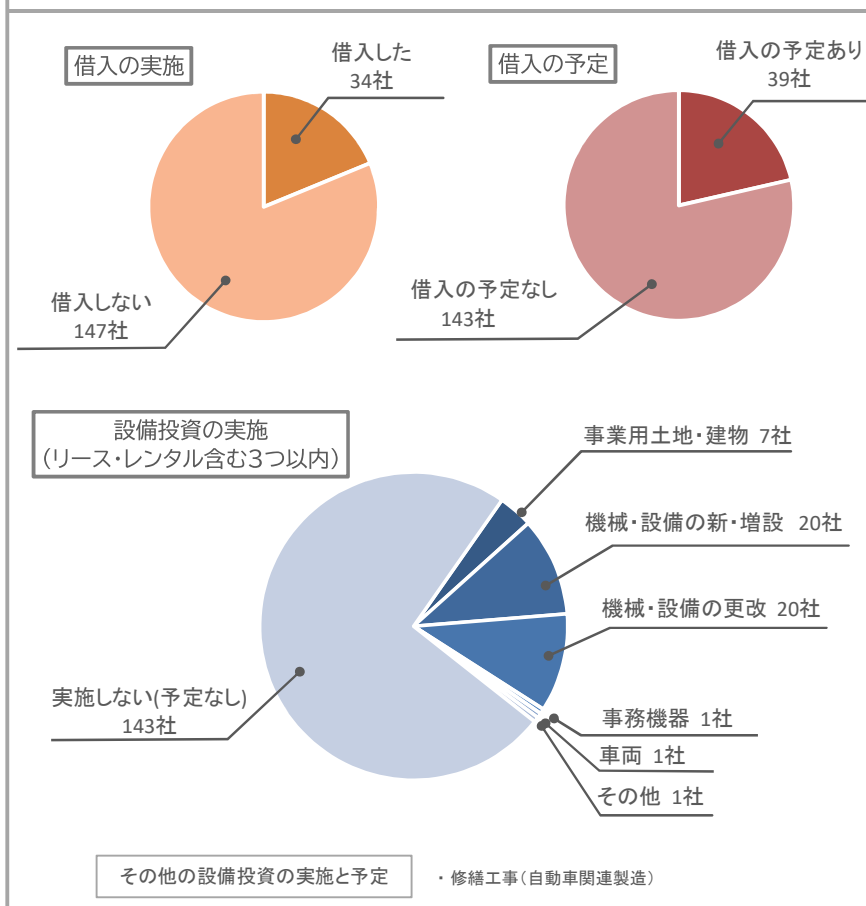
地域	(回答数)	2024年1～3月期	2024年4～6月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
全地域	182	▲ 6.08	▲ 9.44	↓	▲ 10.56	↓
東播磨地域	71	▲ 15.49	▲ 18.31	↓	▲ 19.72	↓
姫路地域	59	10.34	11.86	↑	3.39	↓



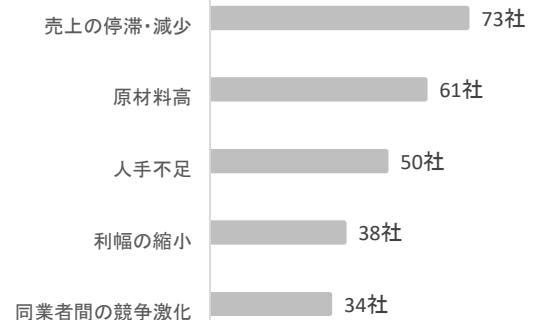
その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・原材料価格D.I.の主要D.I.すべてにおいて上昇しています。来期は売上額D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・原材料価格D.I.は低下、収益D.I.は上昇する予想となっています。

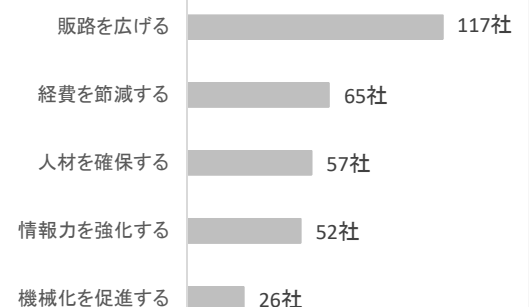
D.I.	2024年1～3月期	2024年4～6月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
売上額	▲ 2.73	1.10	↑	0.00	↓
収益	▲ 7.10	▲ 5.49	↑	▲ 3.87	↑
資金繰り	▲ 2.73	1.65	↑	1.10	↓
人手過不足	▲ 20.77	▲ 15.47	↑	▲ 17.13	↓
原材料価格	27.32	30.77	↑	20.88	↓

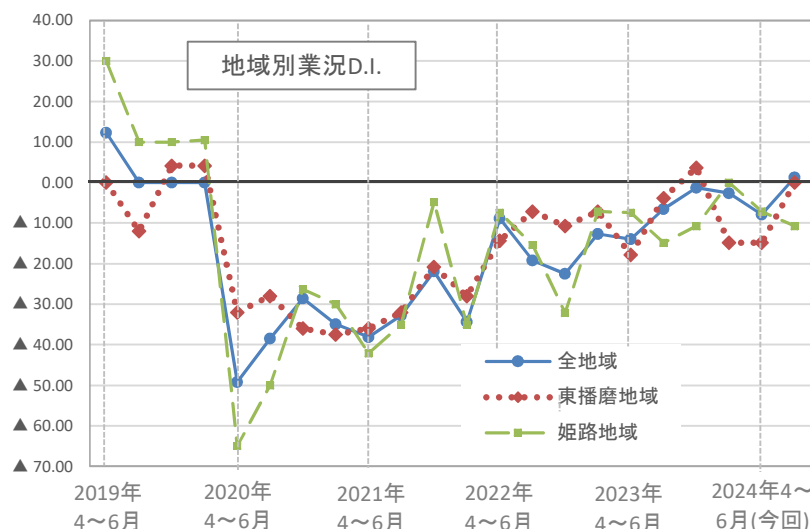


経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)



当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

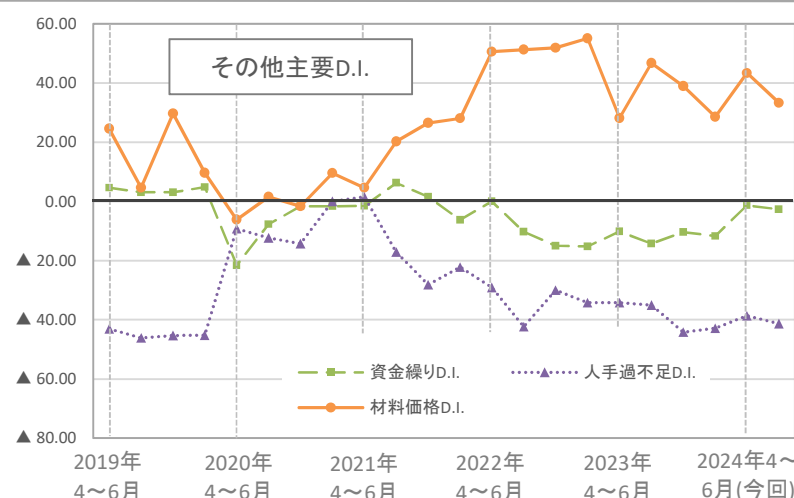




地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲7.89と前期から5.29ポイント低下、東播磨地域は▲14.81と横ばい、姫路地域は▲7.14ポイント低下しています。来期は全地域・東播磨地域が上昇、姫路地域は低下する予想となっています。

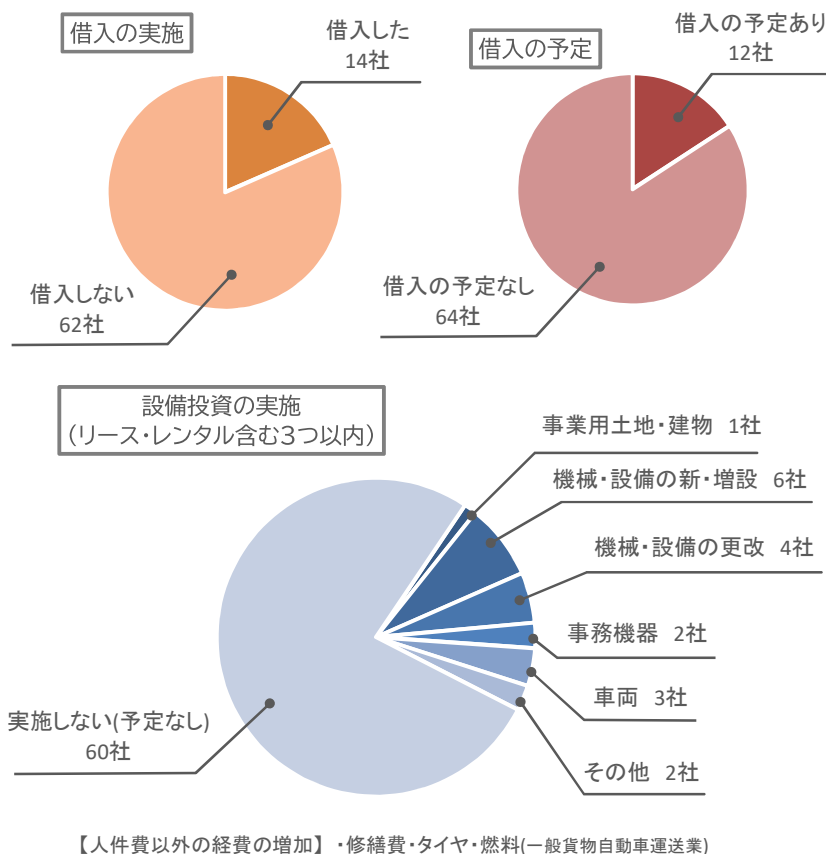
地域	(回答数)	2024年1～3月期	2024年4～6月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
全地域	77	▲ 2.60	▲ 7.89	↓	1.32	↑
東播磨地域	27	▲ 14.81	▲ 14.81	→	0.00	↑
姫路地域	28	0.00	▲ 7.14	↓	▲ 10.71	↓



その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・材料価格D.I.が上昇、収益D.I.は低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が上昇、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・材料価格D.I.は低下する予想となっています。

D.I.	2024年1～3月期	2024年4～6月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
売上額	10.39	13.16	↑	15.79	↑
収益	1.30	0.00	↓	11.84	↑
資金繰り	▲ 11.69	▲ 1.32	↑	▲ 2.63	↓
人手過不足	▲ 42.86	▲ 38.67	↑	▲ 41.33	↓
材料価格	28.57	43.42	↑	33.33	↓

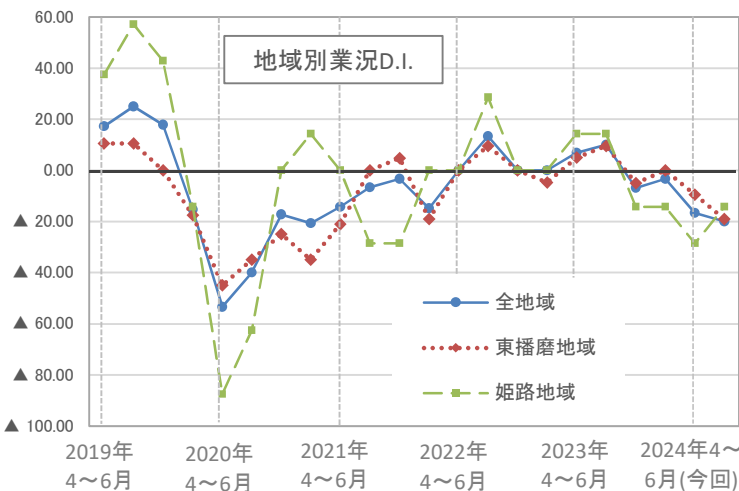


経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)

人手不足	36社
売上の停滞・減少	28社
人件費の増加	23社
材料価格の上昇	21社
同業者間の競争激化	15社

当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

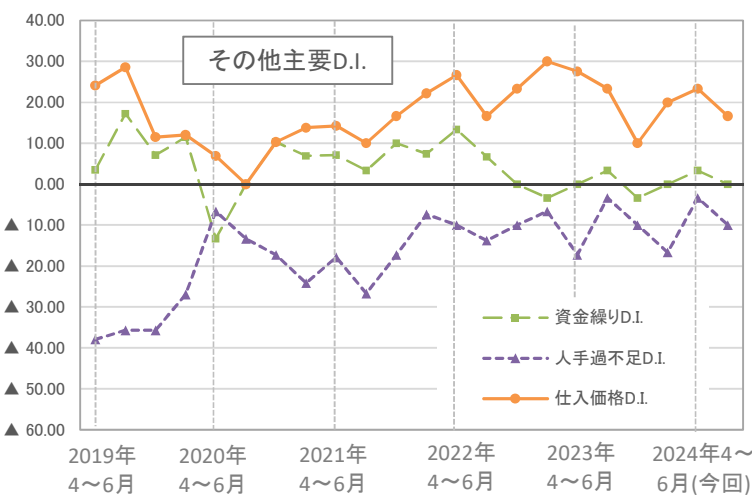
販路を広げる	33社
経費を節減する	32社
人材を確保する	31社
宣伝・広告を強化する	17社
教育訓練を強化する	12社



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は ▲16.67 と前期から 13.34 ポイント低下、東播磨地域は 9.52 ポイント低下、姫路地域は▲28.57 と 14.28 ポイント低下となり全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてが低下しています。来期は全地域・東播磨地域が低下、姫路地域は上昇する予想となっています。

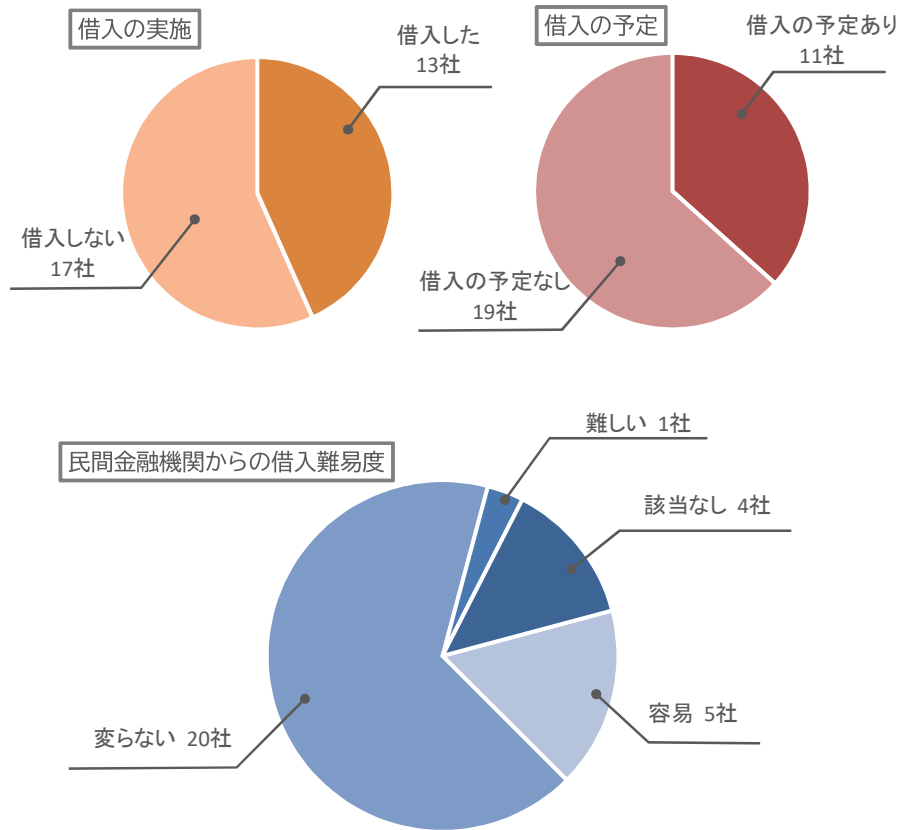
地域	(回答数)	2024年1～3月期	2024年4～6月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
全地域	30	▲ 3.33	▲ 16.67	↓	▲ 20.00	↓
東播磨地域	21	0.00	▲ 9.52	↓	▲ 19.05	↓
姫路地域	7	▲ 14.29	▲ 28.57	↓	▲ 14.29	↑



その他主要D.I.

今期は、売上額D.I.・収益D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・仕入価格D.I.は上昇しています。来期は今期と対称的に売上額D.I.・収益D.I.が上昇、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.・仕入価格D.I.が低下する予想となっています。

D.I.	2024年1～3月期	2024年4～6月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
売上額	6.67	▲ 16.67	↓	▲ 3.33	↑
収益	6.67	▲ 16.67	↓	0.00	↑
資金繰り	0.00	3.33	↑	0.00	↓
人手過不足	▲ 16.67	▲ 3.33	↑	▲ 10.00	↓
仕入価格	20.00	23.33	↑	16.67	↓

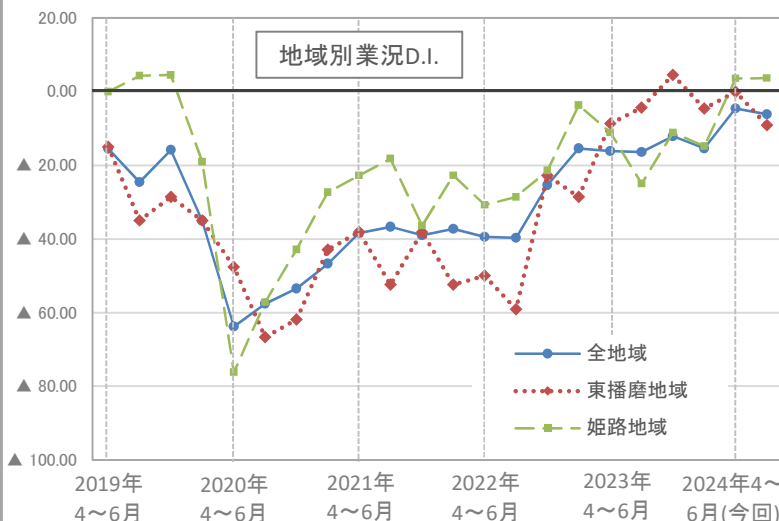


経営上の問題点
(複数回答 上位5項目)

商品物件の不足	12社
同業者間の競争激化	11社
商品物件の高騰	11社
売上の停滞・減少	6社
人手不足	4社

当面の重点経営施策
(複数回答 上位5項目)

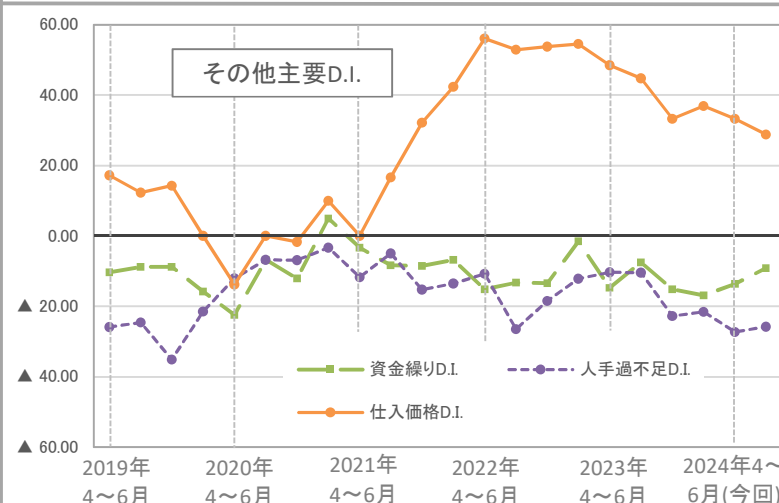
情報力を強化する	15社
宣伝・広告を強化する	13社
販路を広げる	7社
経費を節減する	7社
提携先を見つける	3社



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲4.55 と前期から 10.83 ポイント上昇しています。東播磨地域は 4.55 ポイント上昇、姫路地域は3.57 と 18.38 ポイント上昇となり、全地域・各地域において前期から上昇しています。来期は全地域・東播磨地域が低下、姫路地域が若干上昇する予想となっています。

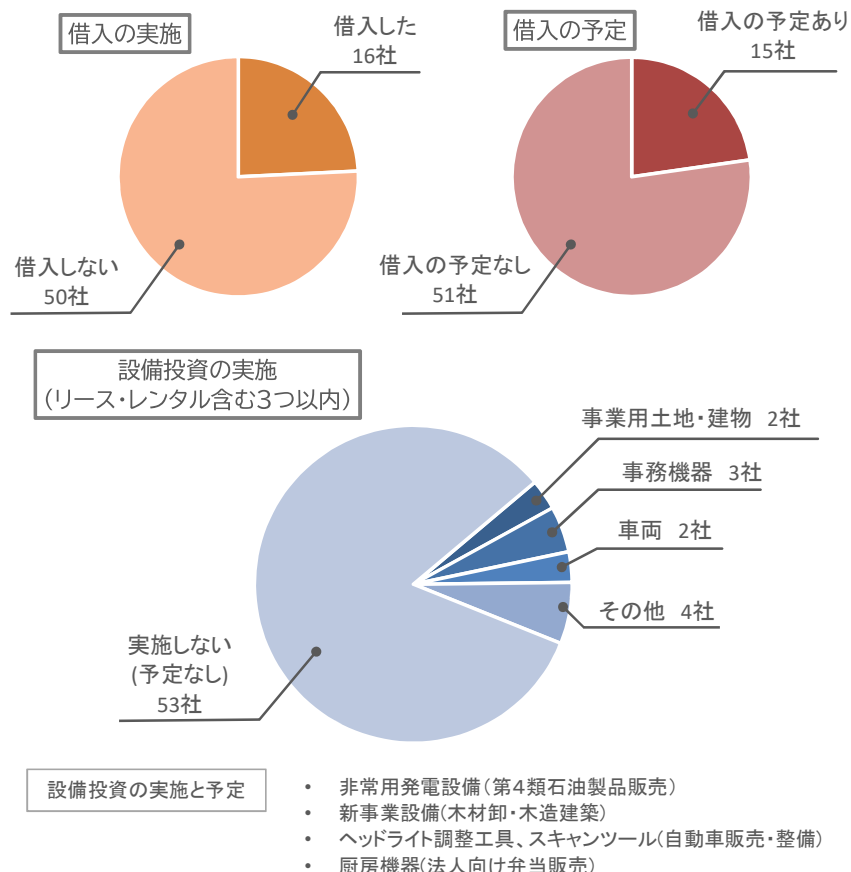
地域	(回答数)	2024年1～3月期	2024年4～9月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
全地域	66	▲ 15.38	▲ 4.55	▲ 4.55 ↑	▲ 6.15	↓
東播磨地域	22	▲ 4.55	0.00	0.00 ↑	▲ 9.09	↓
姫路地域	28	▲ 14.81	3.57	3.57 ↑	3.70	↑



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が上昇、人手過不足D.I.・仕入価格D.I.が低下しています。来期は売上額D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が上昇、収益D.I.は横ばい、仕入価格D.I.が低下する予想となっています。

D.I.	2024年1～3月期	2024年4～9月期 (今回)	前期比	2024年7～9月期 (予想)	今期比
売上額	▲ 7.69	1.52	1.52 ↑	3.03	↑
収益	▲ 10.77	0.00	0.00 ↑	0.00	→
資金繰り	▲ 16.92	▲ 13.64	▲ 13.64 ↑	▲ 9.09	↑
人手過不足	▲ 21.54	▲ 27.27	▲ 27.27 ↓	▲ 25.76	↑
仕入価格	36.92	33.33	33.33 ↓	28.79	↓

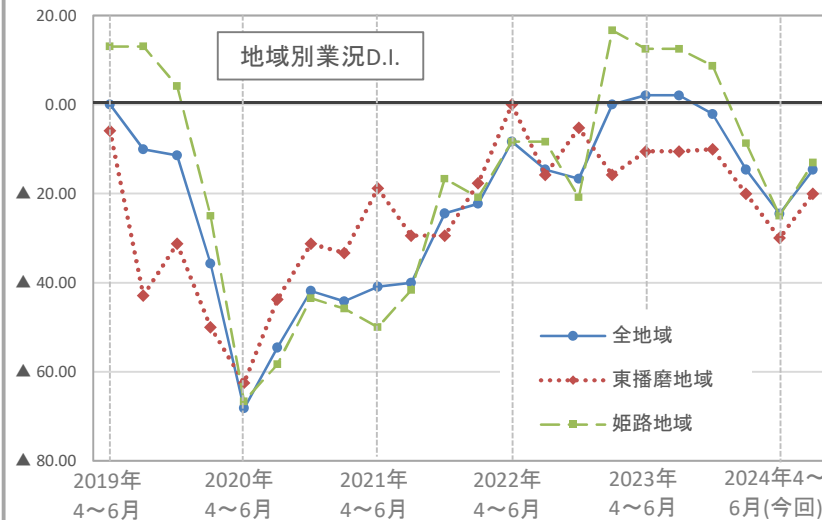


経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	30社
人手不足	20社
仕入先からの値上げ要請	18社
同業者間の競争激化	18社
大型店との競争激化	13社

当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

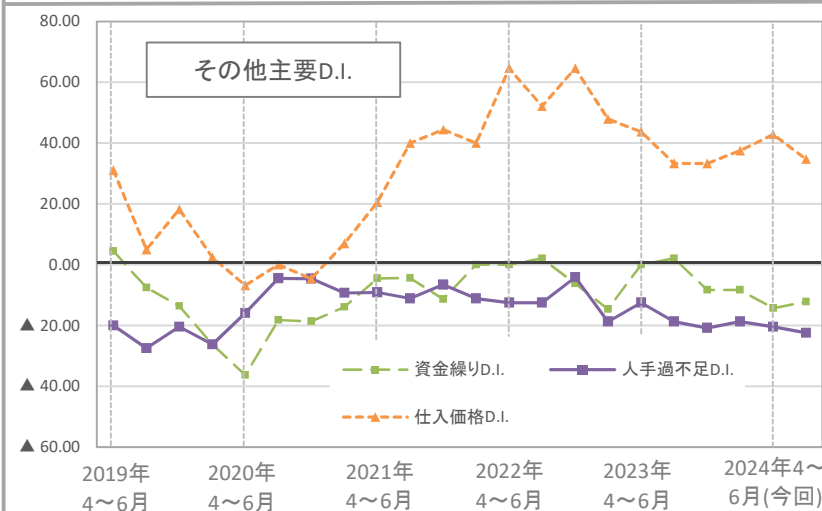
経費を節減する	37社
品揃えの改善	17社
売れ筋商品を取扱う	17社
人材を確保する	17社
宣伝・広告を強化する	13社



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は▲24.49 と、前期から 9.91 ポイント低下しています。東播磨地域は▲30.00 と 10.00 ポイント低下、姫路地域は▲25.00 と 16.3 ポイント低下となり、全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてが低下という厳しい実績となりました。来期は全地域・東播磨地域・姫路地域のすべてが上昇する予想となっています。

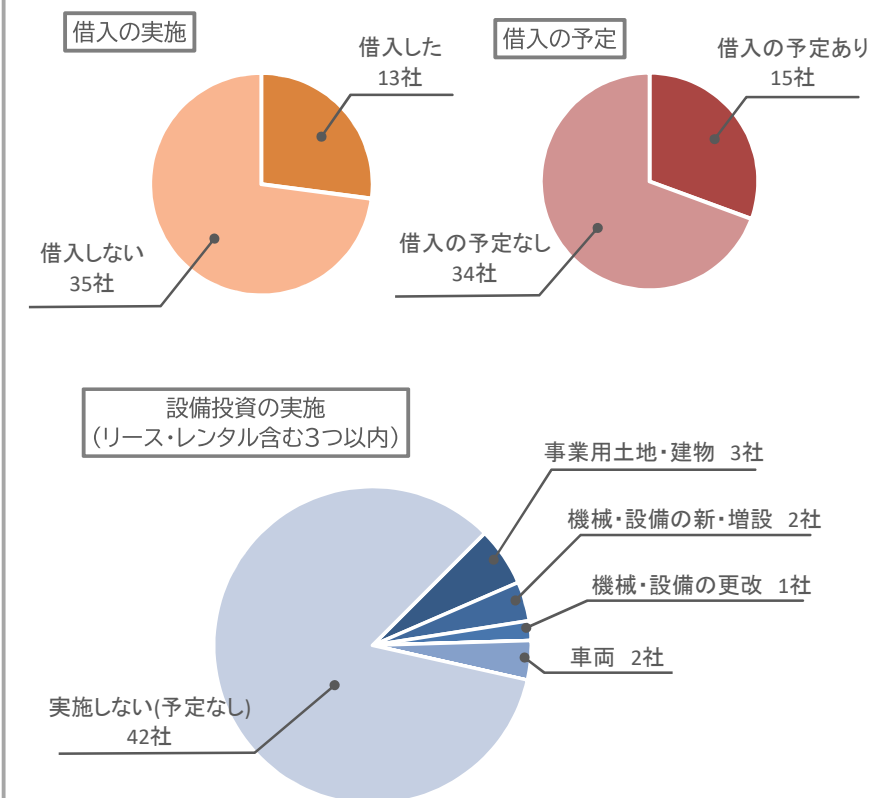
地域 (回答数)	2024年1 ～3月期	2024年4 ～6月期 (今回)	前期比	2024年7 ～9月期 (予想)	今期比
全地域	49 ▲ 14.58	▲ 24.49 ↓		▲ 14.58 ↑	
東播磨地域	20 ▲ 20.00	▲ 30.00 ↓		▲ 20.00 ↑	
姫路地域	24 ▲ 8.70	▲ 25.00 ↓		▲ 13.04 ↑	



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.・仕入価格D.I.が上昇、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が上昇、人手過不足D.I.・仕入価格D.I.が低下する予想となっています。

D.I.	2024年1 ～3月期	2024年4 ～6月期 (今回)	前期比	2024年7 ～9月期 (予想)	今期比
売上額	▲ 16.67	▲ 6.12 ↑		▲ 2.04 ↑	
収益	▲ 18.75	▲ 16.33 ↑		▲ 10.20 ↑	
資金繰り	▲ 8.33	▲ 14.29 ↓		▲ 12.24 ↑	
人手過不足	▲ 18.75	▲ 20.41 ↓		▲ 22.45 ↓	
仕入価格	37.50	42.86 ↑		34.69 ↓	

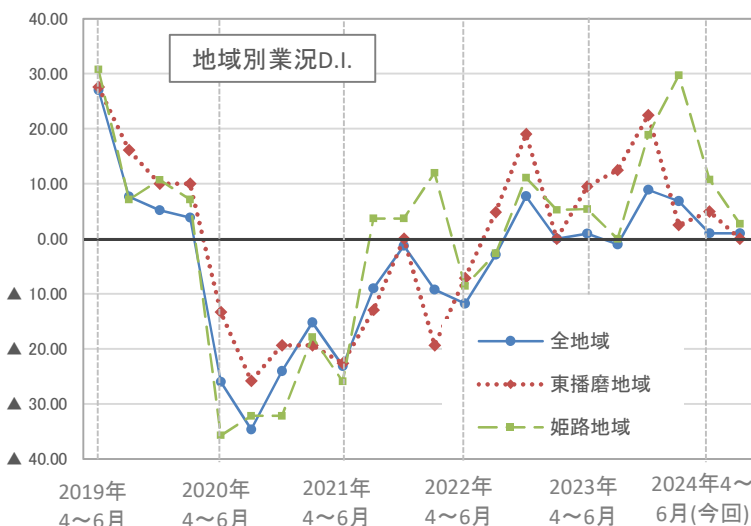


経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	19社
同業者間の競争激化	18社
人手不足	16社
人件費の増加	12社
仕入先からの値上げ要請	11社

当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

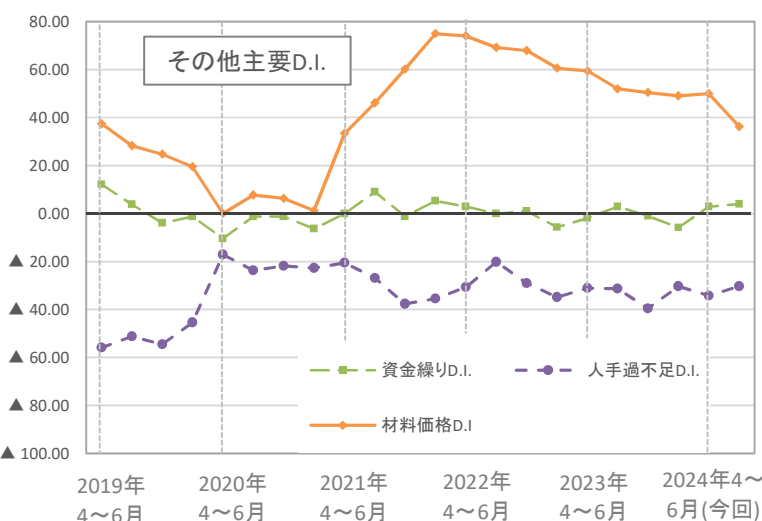
販路を広げる	37社
人材を確保する	20社
経費を節減する	19社
情報力を強化する	14社
品揃えを充実する	7社



地域別業況D.I.

全地域の業況D.I.は 0.98 と 5.88 ポイント低下、東播磨地域は 5.00 と 2.5 ポイント上昇、姫路地域は 10.81 と 18.92 ポイント低下しています。来期は全地域は横ばい、東播磨地域・姫路地域は低下する予想となっています。

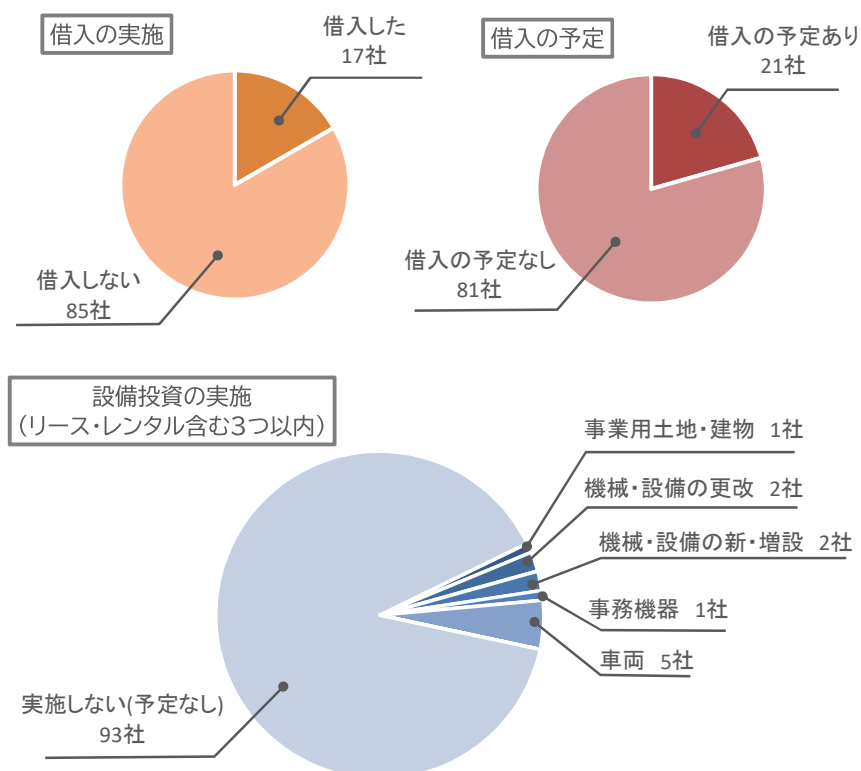
地域	(回答数)	2024年1 ~3月期	2024年4 ~6月期 (今回)	前期比	2024年7 ~9月期 (予想)	今期比
全地域	102	6.86	0.98	↓	0.98	→
東播磨地域	40	2.50	5.00	↑	0.00	↓
姫路地域	37	29.73	10.81	↓	2.70	↓



その他主要D.I.

今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・材料価格D.I.が上昇、人手過不足D.I.は低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・材料価格D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が上昇する予想となっています。

D.I.	2024年1 ~3月期	2024年4 ~6月期 (今回)	前期比	2024年7 ~9月期 (予想)	今期比
売上額	6.86	9.80	↑	2.94	↓
収益	▲ 1.96	1.96	↑	▲ 2.94	↓
資金繰り	▲ 5.88	2.94	↑	3.92	↑
人手過不足	▲ 30.39	▲ 34.31	↓	▲ 30.39	↑
材料価格	49.02	50.00	↑	36.27	↓



経営上の問題点 (複数回答 上位5項目)

材料価格の上昇	52社
人手不足	42社
売上の停滞・減少	28社
同業者間の競争激化	25社
利幅の縮小	20社
【その他の問題点】	・機材の老朽(住宅用給排水設備業)

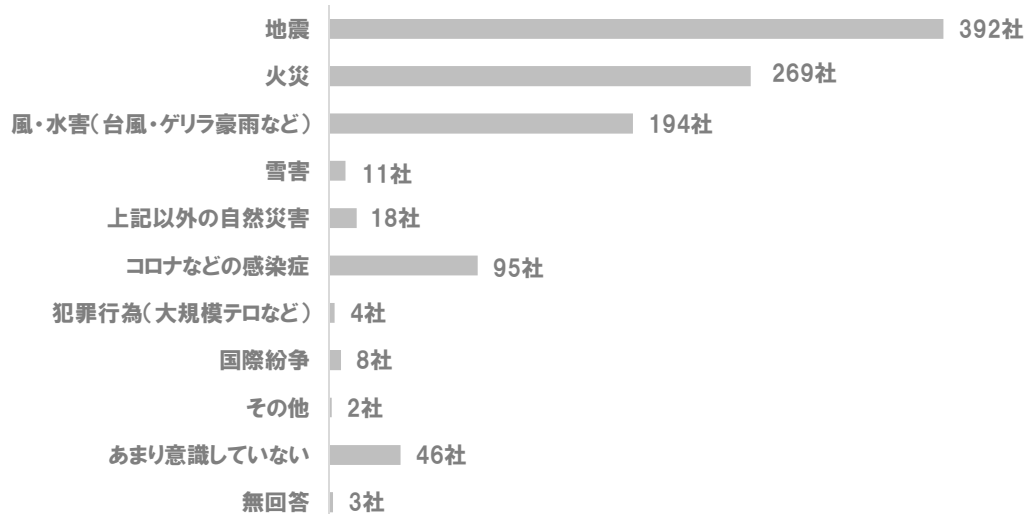
当面の重点経営施策 (複数回答 上位5項目)

人材を確保する	54社
販路を広げる	50社
経費を節減する	32社
情報力を強化する	31社
技術力を高める	14社

特別調査▶▶ 「中小企業における災害等への対応について」

回答企業 506社 回答率 98.6%

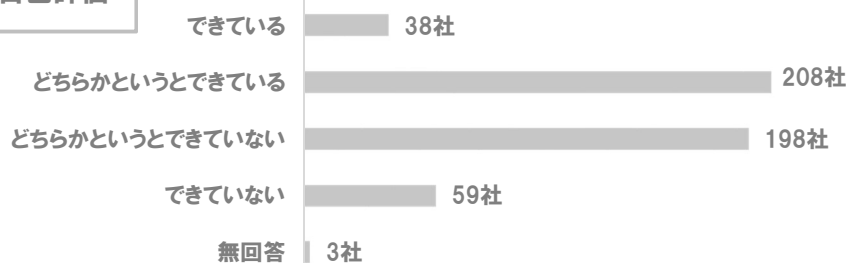
問1 貴社では、普段どのような災害を意識していますか。次の中から3つまで選んでお答えください。



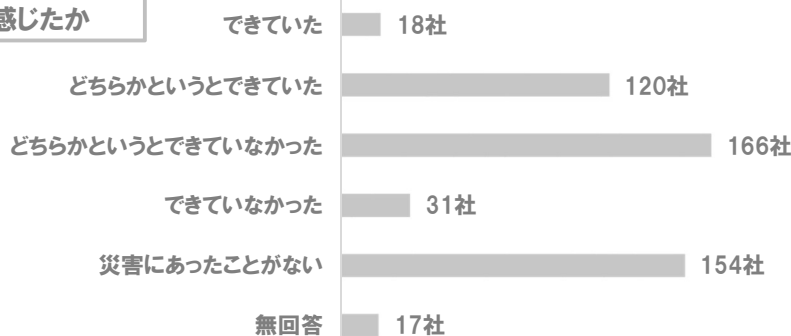
▶▶ 普段意識している災害について、「地震」と回答した企業が 392社(東播磨地域 159社、姫路地域 133社、朝来・神崎・加西地域 100社)で最多となっています。次いで「火災」269社、「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」194社と続いています。

問2 自社の現在の災害への備えについての評価と、実際に災害にあった際に、自社のそれまでの備えについて感じたことを次の中から1つずつ選んでお答えください。

現在の災害への備えの自己評価



実際に災害にあった際に 自社の備えをどう感じたか

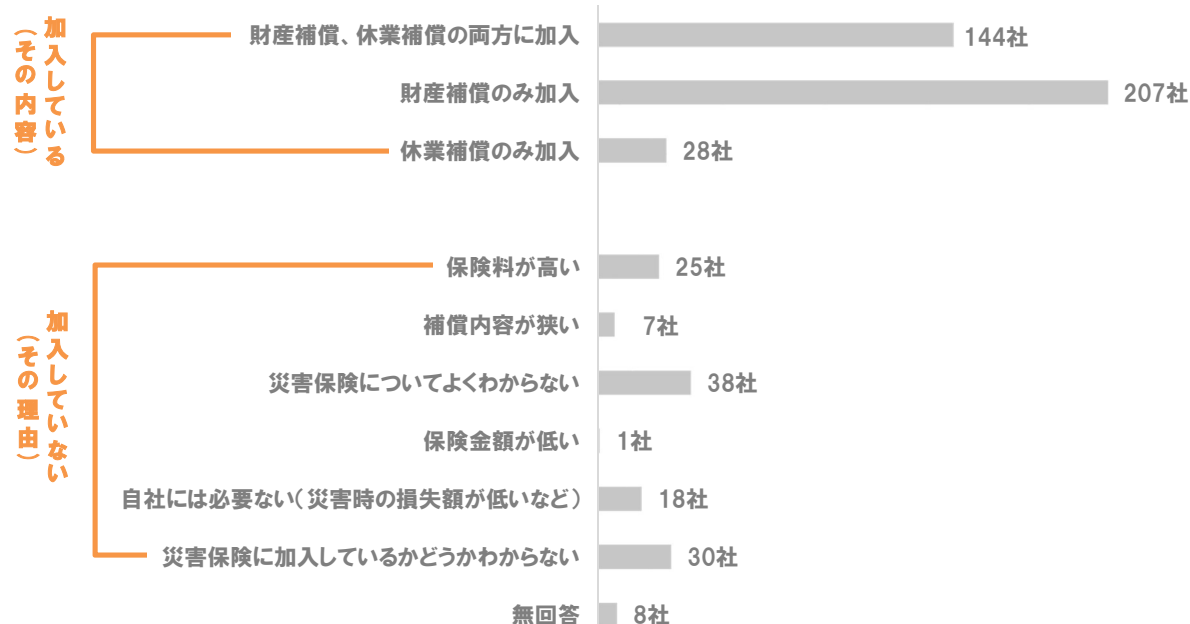


▶▶ 災害への備えの自己評価について、「どちらかというときている」と回答した企業が 208社(東播磨地域 84社、姫路地域 71社、朝来・神崎・加西地域 53社)で最多となっています。また、実際に災害にあった際の自社の備えについては「どちらかというときていなかった」と166社(東播磨地域 72社、姫路地域 73社、朝来・神崎・加西地域 21社)が回答しています。



問3

貴社では、事業継続にかかる保険、具体的には財産補償(設備や店舗が損壊した時の補償)や休業補償(休業を余儀なくされた時の損害の補償)に加入されていますか。加入している方はその内容について、加入していない方はその理由についてそれぞれお答えください。

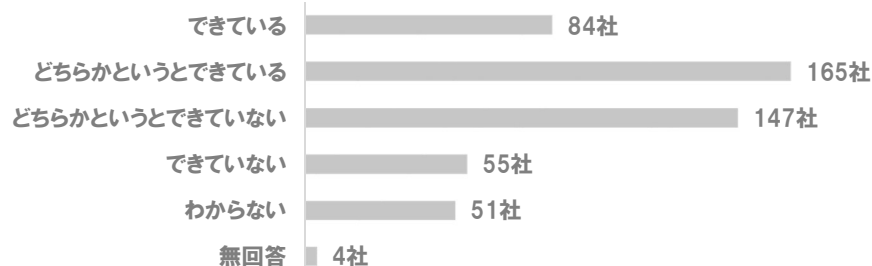


» 財産保証や休業補償の加入について、「財産保証のみ加入」と回答した企業が 207社(東播磨地域 87社、姫路地域 82社、朝来・神崎・加西地域 38社)で最多となっています。また、加入していない企業で最も多かった回答が「災害保険についてよくわからない」で 38社(東播磨地域 11社、姫路地域 13社、朝来・神崎・加西地域 14社)が回答しています。

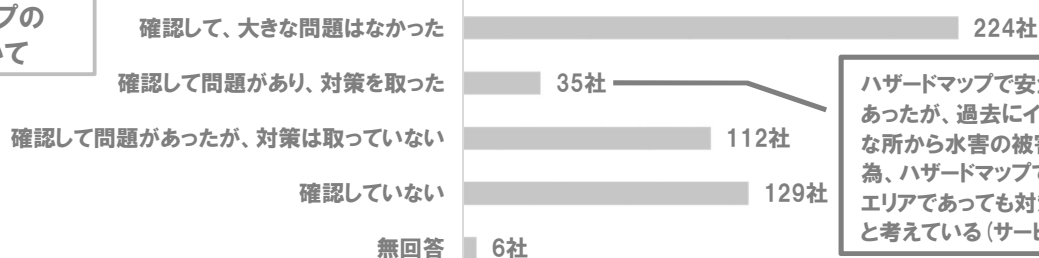
問4

貴社では、使用している建物の耐震について、どのように考えていますか。また、自社所在地周辺のハザードマップ(洪水や土砂災害、地震・津波など)を確認していますか。建物の耐震と、ハザードマップの確認についてそれぞれ選んでお答えください。

建物の耐震について



ハザードマップの確認について

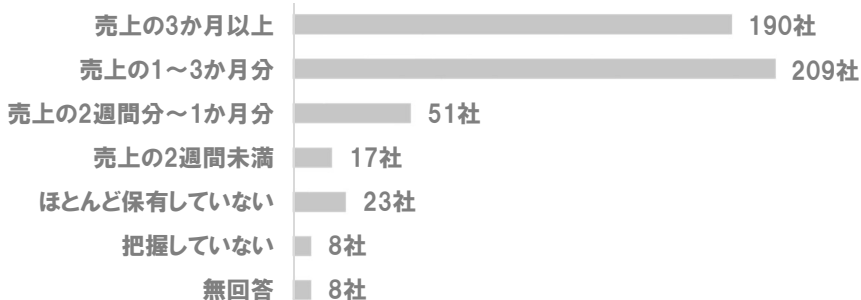


ハザードマップで安全エリアであったが、過去にイレギュラーな所から水害の被害を受けた為、ハザードマップで大丈夫なエリアであっても対策は必要と考えている(サービス業)

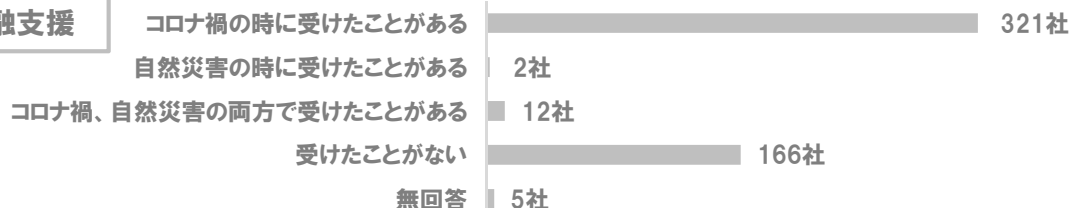
» 建物の耐震について、「どちらかというときている」と回答した企業が165社(東播磨地域 70社、姫路地域 60社、朝来・神崎・加西地域 35社)で最多となっています。また、ハザードマップの確認については「確認して、大きな問題はなかった」と回答した企業が 224社(東播磨地域 85社、姫路地域 77社、朝来・神崎・加西地域 62社)で最多となっています。

災害時への対応として、一定程度の現預金を保有しておくことがBCP策定基準などで推奨されています。貴社では、通常、現預金をどの程度保有していますか。現預金の保有が最も少ない時期（売掛金の回収直前など）を想定したうえで、現預金の保有状況についてお答えください。また、貴社では、自治体や信用保証協会、政府系金融機関などの公的団体から、災害対策金融支援（災害復旧貸付やセーフティネット保証4号など）を受けたことがありますか。災害対策金融支援についてあてはまるものをお答えください。

現預金の保有状況



災害対策金融支援



- » 災害時に対する現預金の保有状況について、「売上の1～3か月分」と回答した企業が209社（東播磨地域 92社、姫路地域 69社、朝来・神崎・加西地域 48社）で最多となっています。次いで「売上の3か月以上」と190社が回答しています。また、災害対策金融支援については「コロナ禍の時に受けたことがある」と回答した企業が最も多く321社（東播磨地域 133社、姫路地域 112社、朝来・神崎・加西地域 76社）、次いで「受けたことがない」と166社が回答しています。

※ 本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。投資等についてはご自身の判断によってください。

※ 本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫がその正確性および完全性を保証するものではありません。

当金庫は、加古川市と「ゼロカーボンパートナーシップ協定」を締結しています。



“よろず相談所”

但陽信用金庫

<https://www.tanyo-shinkin.co.jp>

本店 加古川市加古川町溝之口772 TEL 079-422-7721 0120-200-707
生野本部 朝来市生野町口銀谷511 TEL 079-679-2253

